

「できない」「困った」の理由

身支度にかかる
時間がかかる

A 不器用

手先の不器用さは発達に障害のある子に多い傾向のひとつ。細かい作業が苦手、着替えなどに時間がかかることがあります。

C 注意があちこちに移る

支度をしている途中に、テレビやおもちゃなど、ほかのものが気になると、何をしていいかを忘れてしまい、手が止まってしまいます。

B 手順がわからない

身支度の順番がわからないのでしょうか。「寒いから1枚多めに」など、新しい工程が入ると途端にわからなくなることがあります。

D お母さんが
手伝ってくれる

自分でやる前に、お母さんが何でもやってくれますので、自分でやる方法がいつまでもわかりません。やってもらおうと楽なので、ついお任せに。

朝起きてきたら、顔を洗い、朝ごはんを食べて、歯磨きをして、園服に着替えて、持ち物を準備する。こうした一連の流れが身につかず、毎朝のように「はい、顔を洗って」「歯を磨いて」「着替えて」と指示しないとできません。

一つひとつの作業に時間がかかり、ぼんやりしている時間も……。すぐに手が止まってしまうので、「早く、早く!」と急かす毎日で、朝からぐったりします。